記載変更

出発予定日　　年　　月　　日	※主要渡航先での滞在期間　☐ 3ヶ月未満　☐ 3ヶ月以上

※次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□にレ印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。
①☐ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合　②☐旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的(具体的に)
②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)

国名		コード	

旅券面の氏名表記（表面のヘボン式と異なる場合のみローマ字活字体大文字で記入）

(姓)

(名)

注：旅券面への表記可能な字数は姓・名・スペース合わせて37字（別名併記を除く）までです。
記号（、・～など）や、数字（ⅡⅢなど）等は記載できません。但し、別名併記の（　）は記載可。

外　務　大　臣　殿　　平成　　年　　月　　日

在　　大使　総領事　殿

この申請書の記載は事実に相違なく、旅券法第3条の規定により、記載事項変更用の一般旅券の発給を申請します。
この申請書に記入した氏名の表記を今後変更しないことを誓います。

申請者署名

法定代理人(親権者、後見人など)署名

（署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。また、申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

本人確認欄

(1点でよい書類)
☐日本国旅券
☐運転免許証
☐個人番号カード、住基カード(写真付き)
☐船員手帳
☐海技免状
☐猟銃等所持許可証
☐戦傷病者手帳
☐宅建取引士証
☐電気工事士免状
☐無線従事者免許証
☐官公庁職員身分証明書
☐身体障害者手帳
(偽造防止、写真付き)

(2点必要な書類)
☐健康保険証
☐国民健康保険証
☐船員保険証
☐共済組合員証
☐年金証書等
☐介護保険証
☐印鑑登録証明書及び実印
☐後期高齢者医療被保険者証
☐その他写真付きの身分証明書
(学生証、社員証、公的な資格証明書など)

☐一時帰国者

官公庁記載欄

☐本人　☐代理
☐非ヘボン　☐別名併記　☐長音表記
疎明資料名（　　）
理　　由（　　）
☐氏名　☐本籍　☐性別　☐生年月日

（平成二十七年十一月改正）